



コロナ禍の下でのまちだ男女平等フェスティバル

第21回まちだ男女平等フェスティバルは紙面と動画配信により、2021年1月30日開催で準備が進められています。

第21回まちだ男女平等フェスティバルは、新型コロナの感染防止対策のため町田市男女平等推進センターだよりの紙面と動画配信での開催で準備が進められています。コロナ禍の下でも男女平等推進の歩みを止めることなく皆さんとともに考えてゆきたいと思います。皆さんのご視聴をお待ちしております。メイン企画の基調講演と実行委員会企画2講演をオンラインで配信いたします。まちだ男女平等フェスティバルホームページで、2021年1月30日10:00より2月28日までご覧いただけます。

メイン企画 基調講演



日本のジェンダー平等の達成について (申し込み不要)

— 我が国の問題点と各国から学ぶ達成への道しるべ — (60分)

講師：林 陽子さん 弁護士／前国連女性差別撤廃委員会委員長

日本の2019年のジェンダーギャップ指数は153カ国中121位で過去最低で、男女平等は後退しています。この状況を打破するために、どうすれば我が国の男女平等は進むのでしょうか。国連で長く活躍してこられた林さんのお話を聞いて、男女平等推進について考えましょう。

実行委員会企画 1

コロナ禍で見えてきたジェンダー平等への道 (申し込み不要)

講師：北原 みのりさん 作家／フラワーデモの呼びかけ人
コロナ禍の中、浮き彫りになった女性たちの厳しい現状。

あらためてジェンダー平等がいかに大切か。コロナ後の社会は？ (60分)



実行委員会企画 2

ママから見た子育て パパから見た子育て (要申し込み)

— 保育士おとーちゃんに聞いてみよう — (60分)

講師：須賀 義一さん 子育てアドバイザー／保育士
ジェンダーの視点に立った子育てのヒント。

※申込期間は1月20日～2月25日まで、フェスティバルのホームページから申し込みます。



町田市は、2001年2月1日「男女平等参画都市宣言」を行い、男女平等、人権の尊重、一人ひとりの個性と能力を発揮できる社会をめざすことを明らかにしました。これを機に、市民と行政のハートナーシップのもとに男女平等参画社会を実現していくため、毎年「まちだ男女平等フェスティバル」を実施しています。



男女平等推進センターから

報告

今、映画「キクとイサム」を 観て考える

実施日：10月11日（日） 13時～17時

会場：市民フォーラム3階 ホール

第1部 黒人「混血児」の姉弟と、その祖母の行く末を描く映画を鑑賞しました。

第2部 映画を踏まえて、敗戦後の諸々の問題、ことに戦災孤児といわれた子どもたちの問題に詳しい上田誠二さんから「日本の敗戦と女性&子ども」について BLACK LIVES MATTERの視点からお話をうかがいました。

「教育の大切さを知りました。」
「現代につながる問題を感じました。」など、たくさんの感想をいただきました。



お知らせ

どうなっているの？ 思春期のころとからだ



実施日：12月17日（木） 10時～12時

会場：市民フォーラム4階 第2学習室

都内の小・中学校で多数の講座を行っている講師を迎え、思春期の子どもたちの「親にだけは話さない」対人関係や恋愛、性に関するリアルな現状をお伝えするとともに、インターネットやSNSの状況、デートDVなど最近の性被害の危険性にも触れ、自分自身を大切にすること、いのちの大切さを学びます。

講師：大田 静香さん
（武蔵野市助産師会会長）

申込：イベントダイヤル
☎042-724-5656
またはイベシス



イベシス QR コード

予告 2020年度 男女平等推進センター登録団体企画のお知らせ

1. 「世界や日本の歌・詞を通してジェンダー問題の歴史を考える」

（*登録団体研修会も兼ねる）

— 「名曲」として愛唱されている曲の中にも、意図的・無意識を問わず根本的な差別がある作品がある。その曲が歌われた背景や歴史を紹介する。—
・講師：大熊 啓さん（シンガーソングライター）
・日時：2021年2月12日（金）14時～16時
・会場：ホール（定員148名）
・申し込み：1次受付 1月1日（金）正午～1月5日（火）19時迄（イベシスのみ）、2次受付 1月6日（水）正午～2月4日（木）迄（イベントダイヤル☎042-724-5656 又はイベシス）

2. ～「巣ごもり」から、出かけて学ぼう！～ コロナ禍のストレス対策に「アートセラピー（カラーージュ）」を試みる

— コロナ禍のストレスは、子どもや大人に様々な悪影響を及ぼしている。そのストレス対策に、「アートセラピー（カラーージュ）」を役立ててみませんか。—
・講師：杉浦京子さん（臨床心理士）
・日時：2021年3月7日（日）14:時～16:時
・会場：フォーラム4階第2会議室（定員20名）
・申し込み：2月以降に募集します。※「広報まちだ」や男女平等推進センターのFacebookをご覧ください。

世の男性の行動が女性にとっては理解不能であることが多いのかを明るくひも解いてくれる一冊です。
男性の人生に当たり前に存在している暴力がDVや虐待問題の根底にあるとしています。ならば子供には暴力装置である筋肉を弱い者に使う卑怯を恥とする教育が必要ではないかと考えさせられます。多くの「悩み相談」を聞いてきた著者の解説を読み解くと、相手とは分かり合えないと落ち込む女性にも男性にもきつと光明が差し込みます。

蔵書の紹介

【センターでは、図書の出や
DVD・ビデオの視聴ができます！】
『良かれと思ってやったのに』 清田隆之 晶文社

音シネマでトーク

皆さまにご好評をいただいている、「シネマでトーク」は、コロナ感染防止の為、しばらく中止にさせていただきます。再開を楽しみに！



「女性悩みごと相談」 ☎ 042-721-4842

☆女性のための身近な相談室として、電話による相談を受けています。

DVやセクハラ、夫婦間問題、LGBTに関することなど

一人で悩まないで相談してみませんか。

相談時間 月・火・木・金・土曜日 9:30～16:00

水曜日 13:00～20:00

（第3水曜日・日・祝日、年末年始はお休みです。）



「法律相談」 予約は「女性悩みごと相談」にて受け付けます。

☆女性弁護士が担当します。

相談日 毎月 第2・第4木曜日 14:00～16:00

（祝日・年末年始はお休みです。）

